

中医協 総-1-4
19.5.16

平成 18 年度診療報酬改定結果検証に係る調査
リハビリテーション実施保険医療機関における
患者状況調査
報 告 書

目 次

1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査項目	2
5. 結果概要	3
5.1 回収の状況等	3
5.2 平成 18 年 11 月 1 ヶ月の間にリハビリテーション料の算定を終了した患者の状況	5
5.3 12 月にリハビリテーションを終了した患者の算定日数分布と個々の患者の状況	6
5.4 医療保険によるリハビリ終了後の医師の紹介先と患者の行き先(予定含む)	10
6. 結果	13
6.1 施設の状況	13
6.2 4 分野共通の概況	38
6.3 分野別の施設概況	44
6.4 患者の状況(1)【施設向け患者調査票(心大血管疾患リハビリテーション)】	48
6.5 患者の状況(1)【施設向け患者調査票(脳血管疾患等リハビリテーション)】	57
6.6 患者の状況(1)【施設向け患者調査票(運動器リハビリテーション)】	65
6.7 患者の状況(1)【施設向け患者調査票(呼吸器リハビリテーション)】	73
6.8 患者の状況(2)【患者調査票(心大血管疾患リハビリテーション)】	82
6.9 患者の状況(2)【患者調査票(脳血管疾患等リハビリテーション)】	91
6.10 患者の状況(2)【患者調査票(運動器リハビリテーション)】	98
6.11 患者の状況(2)【患者調査票(呼吸器リハビリテーション)】	107
7. まとめ	115
資料(1) 施設調査票における本調査へのご意見(自由記述)	116
資料(2) 患者調査票における本調査またはリハビリテーションについてのご意見(自由記述)	132
8. 調査票	155

1. 目的

「心大血管疾患リハビリテーション料」、「脳血管疾患等リハビリテーション料」、「運動器リハビリテーション料」、「呼吸器リハビリテーション料」のいずれかを届出している保険医療機関に対し、算定患者に係るリハビリテーションの実施期間等の状況の調査を行うことを目的とした。

2. 調査対象

全国の病院、診療所において平成 18 年 7 月時点で「心大血管疾患リハビリテーション料」、「脳血管疾患等リハビリテーション料」、「運動器リハビリテーション料」、「呼吸器リハビリテーション料」のいずれかを届出している保険医療機関および当該医療機関でリハビリテーション医療を受療している患者を対象とした。

このうち、心大血管疾患リハビリテーション料の算定医療機関は、該当施設が 297 施設と少ないので全施設を対象とした。他 3 分野については、都道府県別に層化した上での無作為抽出により、各 1,000 施設を抽出し、のべ合計 3,297 施設が対象となったが、複数のリハビリテーション料を算定する医療機関があるため、調査対象となった実施施設数は 2,822 施設であった。

3. 調査方法

施設対象の施設調査及び施設向け患者調査、患者対象の患者調査の 3 つの調査を実施した。

施設調査は共通調査票と抽出対象となった分野の分野別の調査票について、自記式調査票を郵送配布・郵送回収とした。

施設向け患者調査票は、施設調査票で対象となった分野について 10 票ずつ同封し、医療機関から対象患者を無作為に抽出した上で記入することを依頼した。回収については施設調査票と一緒に郵送回収をした。

患者調査票は、施設向け患者調査票と同様に、対象となった分野について 10 票ずつ同封し、施設向け患者調査の対象とした患者に医療機関から手渡しで配布し、患者または患者家族が自記した調査票を、返信用封筒で郵送する方式で回収をした。

なお、施設向け患者調査票と患者調査票は施設 ID および性・生年月日で突合できるように設計をした。

調査は、平成 18 年 12 月に実施した。